

2008年(平成20年)6月24日(火曜日)

# AED使い心肺蘇生

## 名古屋高の2年生が学ぶ

東区砂田橋の名古屋高校で二十三日、高校二年生約二百三十人がAED(自動体外式除細動器)を使った心肺蘇生法を学んだ。写真。

同校にはAEDが三台設置してある。いざ

という時に適切に対応できるよう、循環器系疾患の専門病院・豊橋ハートセンター(豊橋市)から、タミー人形五十体を借りて実習した。教師も一緒に体験した。

講習は十六日と二十



三日に分かれ、全二年生徒約四百七十人が受けた。指導した同センターの杉浦武治さんは

「(心肺停止の人を前に)何もできないのが待した。授業を受けた生徒たちは「思った以上に心臓マッサージは体力が必要とわかった」「なんとかできそう」と、手応えを感じたようだった。」

授業を受けた生徒たちは「思った以上に心臓マッサージは体力が必要とわかった」「なんとかできそう」と、手応えを感じたようだった。